

## 平成21年度豊かなむらづくり全国表彰事業

### 農林水産大臣賞

ほづちょうじちかい  
保津町自治会（京都府亀岡市）



大規模農業の展開



無煙炭器での炭づくり

#### （概 要）

#### （１）むらづくりの動機・背景

昔から水害の常襲地であった保津町は、その度、お互いに助け合いながら苦難を乗り越えてきており、その中で育まれてきた共助の精神が累々と世代を超えて町民の根底にある。国営農地再編整備事業の実施を契機として、農業分野を中心としてむらづくりが進められ、その一つの結実が「農事組合法人ほづ」の設立である。また、町内の横断的な組織として「保津町まちづくりビジョン推進会議」を設立し、まさに町ぐるみでむらおこしに取り組んでいく姿勢が明確に示された。

#### （２）むらづくりの内容

- ・「農事組合法人ほづ」を設立し、組織的、計画的な営農活動を展開。
- ・京都生協、市内の養鶏場と協定を結び、鶏糞を使用した安全、安心な飼料米を栽培し、それを鶏に与え安全、安心な卵を生産する取り組みを実践。
- ・京都府立桂高校と共同で、ほづネギを栽培し、新規品目開拓に積極的に取り組み、併せて次代の農業を担う若者との交流の促進。
- ・地球温暖化を抑制する「クールベジタブル農法」と命名して、農業者と企業間でのCO<sub>2</sub> 排出量取引に都市から農村へ資金が対流する仕組みと、ブランド農産物づくりの実証実験に取り組み。
- ・子供達がむらづくりについて意見を表明できる場である「若アユフォーラム」により、子供の視点からの様々な意見を自治会運営に反映。
- ・第二子他の誕生に対して「ほづっ子祝い金・ほづっ子米手当支給認定書」の交付。  
「保津町にこられた方、今日からあなたは家族です」を合い言葉に「大家族宣言の町」保津を目指す。